

Minami Kyushu University Syllabus

Minami Kyushu University Syllabus									
シラバス年度	2024年度	開講キャンパス	宮崎キャンパス	開設学科	管理栄養学科				
科目名称	卒業研究						授業形態	演習	
科目コード	300010	単位数	4単位	配当学年	4	実務経験教員		アクティブ ラーニング	○
担当教員名	出口 佳奈絵							ICT活 用	○
授業概要	<p>本科目では「時間栄養学の健康科学への応用」をテーマに活動する。いつ、何を、どのように食べるかの時間栄養学を基盤とし、食生活の重要性を明らかにすることを目的とする。これまでの基礎研究と科学実験に基づく結果を栄養と健康の科学的視点から考察し、論文作成と成果発表にいたるまでのプロセスが専門職としての総合力を養うことを目指す。</p>								
関連する科目	(履修前) 基礎栄養学、応用栄養学、栄養教育論、臨床栄養学、公衆栄養学 分野								
授業の進め方 と方法	<p>チームで活動する。 進捗状況に応じて研究計画の確認と見直しを行う。 定期的なデータ会で意見交換を行い、論文作成に役立てる。 研究成果をまとめてプレゼンテーションを行う。</p>								
授業計画 【第1回】	オリエンテーション① 研究計画と研究目的について学ぶ。								
授業計画 【第2回】	オリエンテーション② 研究テーマに関する論文(1)について学ぶ。								
授業計画 【第3回】	オリエンテーション③ 研究テーマに関する論文(2)について学ぶ。								
授業計画 【第4回】	オリエンテーション④ 研究テーマに関する論文(1)についてプレゼンテーションを行う。								
授業計画 【第5回】	オリエンテーション⑤ 研究テーマに関する論文(2)についてプレゼンテーションを行う。								
授業計画 【第6回】	研究方法の検討① 実験方法の手順(1)について学ぶ。								
授業計画 【第7回】	研究方法の検討② 実験方法の手順(2)について学ぶ。								
授業計画 【第8回】	研究方法の検討③ 方法の手順について予備実験(1)を行う。								
授業計画 【第9回】	研究方法の検討④ 方法の手順について予備実験(2)を行う。								
授業計画 【第10回】	研究方法の検討⑤ 方法の手順について予備実験(3)を行う。								

授業計画 【第11回】	本実験の計画・方法① 本実験の計画と方法(1)について検討する。
授業計画 【第12回】	本実験の計画・方法② 本実験の計画と方法(2)について検討する。
授業計画 【第13回】	本実験の計画・方法③ 本実験の計画と方法についてプレゼンテーション(1)を行う。
授業計画 【第14回】	本実験の計画・方法④ 本実験の計画と方法についてプレゼンテーション(2)を行う。
授業計画 【第15回】	本実験の計画・方法⑤ 本実験の計画と方法についてプレゼンテーション(3)を行う。
授業計画 【第16回】	本実験の実施① 計画と方法に基づき本実験(1)を行う。
授業計画 【第17回】	本実験の実施② 計画と方法に基づき本実験(2)を行う。
授業計画 【第18回】	本実験の実施③ 計画と方法に基づき本実験(3)を行う。
授業計画 【第19回】	本実験の実施④ 計画と方法に基づき本実験(4)を行う。
授業計画 【第20回】	本実験の実施⑤ 計画と方法に基づき本実験(5)を行う。
授業計画 【第21回】	結果集約とデータ解析① 結果のまとめ方(1)について学ぶ。
授業計画 【第22回】	結果集約とデータ解析② 結果のまとめ方(2)について学ぶ。
授業計画 【第23回】	結果集約とデータ解析③ データ解析の方法(1)について学ぶ。
授業計画 【第24回】	結果集約とデータ解析④ データ解析の方法(2)について学ぶ。
授業計画 【第25回】	結果集約とデータ解析⑤ 結果集約とデータ解析を行う。
授業計画 【第26回】	データ会① 実験結果(1)について意見交換を行う。
授業計画 【第27回】	データ会② 実験結果(2)について意見交換を行う。

授業計画 【第28回】	データ会③ 実験結果(3)について意見交換を行う。
授業計画 【第29回】	論文の作成① 論文の構成(1)について学ぶ。
授業計画 【第30回】	論文の作成② 論文の構成(2)について学ぶ。
授業計画 【第31回】	論文の作成③ 論文：緒言(1)の作成を行う。
授業計画 【第32回】	論文の作成④ 論文：緒言(2)の作成を行う。
授業計画 【第33回】	論文の作成⑤ 論文：実験方法(1)の作成を行う。
授業計画 【第34回】	論文の作成⑥ 論文：実験方法(2)の作成を行う。
授業計画 【第35回】	論文の作成⑦ 論文：実験結果(1)の作成を行う。
授業計画 【第36回】	論文の作成⑧ 論文：実験結果(2)の作成を行う。
授業計画 【第37回】	論文の作成⑨ 論文：実験結果(3)の作成を行う。
授業計画 【第38回】	論文の作成⑩ 論文：考察(1)の作成を行う。
授業計画 【第39回】	論文の作成⑪ 論文：考察(2)の作成を行う。
授業計画 【第40回】	論文の作成⑫ 論文：考察(3)の作成を行う。
授業計画 【第41回】	論文の訂正① 論文：緒言(1)の改善に取り組む。
授業計画 【第42回】	論文の訂正② 論文：緒言(2)の改善に取り組む。
授業計画 【第43回】	論文の訂正③ 論文：実験方法(1)の改善に取り組む。
授業計画 【第44回】	論文の訂正④ 論文：実験方法(2)の改善に取り組む。

授業計画 【第45回】	論文の訂正⑤ 論文：実験結果(1)の改善に取り組む。
授業計画 【第46回】	論文の訂正⑥ 論文：実験結果(2)の改善に取り組む。
授業計画 【第47回】	論文の訂正⑦ 論文：実験結果(3)の改善に取り組む。
授業計画 【第48回】	論文の訂正⑧ 論文：考察(1)の改善に取り組む。
授業計画 【第49回】	論文の訂正⑨ 論文：考察(2)の改善に取り組む。
授業計画 【第50回】	論文の訂正⑩ 論文：考察(3)の改善に取り組む。
授業計画 【第51回】	研究報告① 成果発表の準備(1)を行う。
授業計画 【第52回】	研究報告② 成果発表の準備(2)を行う。
授業計画 【第53回】	研究報告③ 成果発表の準備(3)を行う。
授業計画 【第54回】	研究報告④ 成果発表の準備(4)を行う。
授業計画 【第55回】	研究報告⑤ 成果発表の準備(5)を行う。
授業計画 【第56回】	研究報告⑥ 研究成果についてプレゼンテーション(1)を行う。
授業計画 【第57回】	研究報告⑦ 研究成果についてプレゼンテーション(2)を行う。
授業計画 【第58回】	研究報告⑧ 研究成果についてプレゼンテーション(3)を行う。
授業計画 【第59回】	研究報告⑨ 研究成果についてプレゼンテーション(4)を行う。
授業計画 【第60回】	研究報告⑩ 研究成果について総合的に解説する。

授業の到達目標	<p>①栄養と生体内代謝の関連について理解を深める。【知識・理解の獲得】</p> <p>②時間栄養学から健康を考える。【多様性理解の育成】</p> <p>③地域に根差した理解しやすいプレゼンテーション力の向上に努める。【問題解決力・論理的思考力の育成】</p> <p>④共同作業の重要性を自覚し、時間厳守とモチベーション向上に努める。【コミュニケーション力の向上・チームワークの育成】</p>
学位授与の方針 (DP)との関連	<p>1. 知識・理解を応用し活用する能力-(1) / 1. 知識・理解を応用し活用する能力-(2) / 2. 汎用的技能を応用し活用する能力-(1) / 2. 汎用的技能を応用し活用する能力-(2) / 3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(2) / 3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(4) / 3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(5)</p>
授業時間外学習【予習】	<p>健康の成り立ちと食事の栄養学的意義を理解しておくこと。(60分)</p>
授業時間外学習【復習】	<p>修得したスキルを記録し、実験ノートにまとめること。(60分)</p>
課題に対するフィードバック	<ul style="list-style-type: none"> ・卒業論文は添削して返却する。 ・研究報告に対してコメントを行う。 ・研究の成果は総合的に解説する。
評価方法・基準	<p>①卒業論文(80%)</p> <p>②研究報告(20%)</p> <p>*科学的な判断力と課題解決力を総合評価する。</p>
テキスト	<p>プリント配布</p>
参考書	<p>参考文献は適宜紹介する。</p>
備考	<p>配布資料の整理を行い、研究内容を記録すること。</p>